

| | | | | |
|------------------|---|----|----|------|
| 授業科目名(英文名) | 放電プラズマ応用特論A (Plasma Applications A) | | | |
| 担当者名 | 川崎 敏之 | | | |
| 学年 | 1 | 学期 | 前期 | 必修選択 |
| 教科書 | 講義内容に応じた英語研究論文, 資料等を配付 | | | |
| 目的または到達目標 | プラズマに関する基礎知識を習得し、その応用に関して広く学ぶことを目的とする。 | | | |
| 授 業 内 容 | <p>プラズマは大きく2つに大別され、それぞれ異なった性質を示す。また放電によるプラズマの発生法もいくつかに分類される。本講義では放電、プラズマの基礎や応用分野等について学習する。最新の研究開発についても言及する。項目は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, プラズマの分類(熱平衡プラズマ, 非熱平衡プラズマ) 2, 静電気現象 3, 熱平衡プラズマの基礎と応用 4, 非熱平衡プラズマの基礎と応用 5, 現在研究開発中の技術 | | | |
| 関連科目 | 電気電子系科目全般 | | | |
| 受講心得 | 電気電子に関する知識が必要 | | | |
| 課題・質問等の受付方法 | 授業中, または研究室へ来てください | | | |
| 授業の形式 | | | | |
| 履修上の注意または履修条件 | 電気電子に関する知識が必要 | | | |
| 成績評価の方法 | 受講態度, レポート提出 | | | |
| 参考文献及び指定図書 | | | | |